

2019 年度畑作関係 除草剤・生育調節剤試験判定結果

(公財) 日本植物調節剤研究協会 技術部

2019 年度畑作関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、2019 年 12 月 5 日(木)～6 日(金)に浅草ビューホテルにおいて開催された。

この検討会には、試験場関係者 50 名、委託関係者 49 名ほか、計 120 名の参集を得て、除草剤 26 薬剤 (165 点)、

展着剤 1 薬剤 (1 点) について、試験成績の報告と検討が行われた。

その判定結果および使用基準については、次の判定表に示す通りである。

2019 年度畑作関係除草剤・生育調節剤試験 判定

A. 除草剤

薬剤名 有効成分及び 含有率(%)	作物名	判定	使用基準							継続の内容
			対象雑草	処理法	処理時期	使用量 (/10a)	適用土壌	適用地域	使用上の注意	
1.AC-263 液 イマザモックスアンモニ ウム塩:0.85% [BASFジャパン]	大豆	実・継	一年生広葉 雑草	茎葉兼 土壌処 理 (全面)	大豆出芽直前 ～摘、雑草発 生始～本葉展 開期	200～ 300mL <水量 100L>	全土壌(砂 土を除く)	北海道		・一年生イネ科雑草に 対する効果・薬害の年 次変動の確認
			一年生雑草		大豆出芽摘期 ～本葉3葉期、 雑草発生始期 ～2葉期			東北以南		
			一年生広葉 雑草	茎葉兼 土壌処 理 (畦間)	大豆生育期、 広葉雑草2葉 期まで			北海道		
2.AKH-0010 EC 新規:35.4% [アグロカネショウ]	大豆	継								・効果薬害の確認(大豆 播種後出芽前)
	ばれいしよ	継								・効果薬害の確認(ばれ いしよ植付後萌芽前)
3.BAH-0805 乳 ジメテナミドP 19.7%、 ペンディメタリン 23.1% [BASFジャパン]	大豆	実・継	一年生雑草	土壌処 理(全面)	大豆播種後出 芽前、雑草発 生前	150～ 170mL <水量 100L>	全土壌(砂 土を除く)	東北以南		・効果薬害の確認(播種 後出芽前、雑草発生前 (北海道))
3.BAH-0805 乳 ジメテナミドP:19.7%、 ペンディメタリン:23.1% [小林製薬、 BASFジャパン]	かのこそう	実	一年生雑草	土壌処 理(全面)	かのこそう定 植後、雑草発 生前	300mL <水量 100L>	全土壌(砂 土を除く)	全域		
4.BAS-656 乳 ジメテナミドP:64.0% [BASFジャパン]	てんさい (移植)	実 (従来ど おり)	一年生雑草	土壌処 理(全面)	てんさい定植 後、雑草発生 前	75～ 120mL <水量70～ 100L>	全土壌(砂 土を除く)	全域	アカザ科・アブラ ナ科・タデ科には 効果が劣る	
	てんさい	実・継 (従来 通り)	一年生イネ 科雑草	土壌処 理(全面)	てんさい生育 期、中耕後発 生前	75～ 120mL <水量70～ 100L>	全土壌(砂 土を除く)	全域		・一年生広葉雑草に対 する効果の確認

A. 除草剤

薬剤名 有効成分及び 含有率(%)	作物名	判定	使用基準							継続の内容
			対象雑草	処理法	処理時期	使用量 (/10a)	適用土壌	適用地域	使用上の注意	
5.BCH-181 フロアブル チエンカルバゾンメチ ル:2.9% ホラムスルフロン:4.8% (w/w) [バイエルクロップサイ エンス]	てんさい (移植)	継								・効果薬害の確認
	てんさい (直播)	継								・効果薬害の確認
6.HCW-201フロアブル DCMU 50% [保土谷UPL, 北興化学]	さとうきび (株出し)	実・継 (従来ど おり)	一年生雑 草, 多年生 広葉雑草	土壌処 理(全面)	さとうきび萌芽 前, 雑草発生 前	160～ 200mL <水量 100～ 200L>	全土壌(砂 土を除く)	全域	・ムラサキカタバミ には効果が劣る 場合がある	・さとうきび萌芽前, 雑 草発生始期での除草 効果, 薬害の確認 ・さとうきび萌芽前, 雑 草発生前における薬量 100～160, 240mL<水 量100～200L>/10a処 理での効果, 薬害の確 認 ・さとうきび生育期, 雑 草生育期における 100mL<水量200L>, 240mL<水量100～200L> での効果薬害の確認
				茎葉兼 土壌処 理(全面)	さとうきび生育 期, 雑草生育 期(草丈15cm 以下)	100～ 150mL <水量 100L>				
7.HMB-0901 フロアブ ル フェンメディファム:9.0% メタミロン:27.0% [アダマ・ジャパン, ホクサン, ツムラ]	とりかぶと	実	一年生広葉 雑草	茎葉処 理(全面)	とりかぶと生育 期, 雑草発生 揃期	700mL <水量 100L>	全土壌	全域	・展着剤を加用す る	
8.Hoe-866 液 グルホシネート:18.5% [BASFジャパン]	さとうきび (春植え)	継								・効果薬害の確認
	さとうきび (夏植え)	継								・効果薬害の確認
	さとうきび (春植え)	継								・効果薬害の確認
	さとうきび (夏植え)	継								・効果薬害の確認
	さとうきび (株出し)	継								・効果薬害の確認
	さとうきび	実 (従来ど おり)	一年生雑草	茎葉処 理(圃場 内周縁 部)	雑草生育期 (草丈30cm以 下)	500～ 1000mL <水量 100L>	全土壌	全域	作物に飛散しない ように散布する	
9.HOK-1911 水和 ジメテナミドP:15.4% レナシル:19.2% [北興化学工業]	てんさい	-								(作用性)
10.HSW-1801 フロアブ ル ピロキサスルホン:4% メプロムロン:30% [ホクサン]	ばれいしょ	-								(作用性)
11.KUH-043顆粒水和 ピロキサスルホン50% [クマイ化学工業]	とうもろこし (飼料用, 食用)	実 (従来 通り)	一年生雑草	土壌処 理(全面)	とうもろこし播 種後, 雑草発 生前	20～40g <水量 100L>	全土壌(砂 土を除く)	北海道		

A. 除草剤

薬剤名 有効成分及び 含有率(%)	作物名	判定	使用基準							継続の内容
			対象雑草	処理法	処理時期	使用量 (/10a)	適用土壌	適用地域	使用上の注意	
12.KUH-165フロアブル ジフルフェニカン7.4% ピロキサスルホン7.4% [クミアイ化学工業]	小麦(春播)	実・継	一年生雑草	土壌処理(全面)	小麦播種後～ 小麦3葉期, 雑 草発始期まで (スズメノカタビ ラは2葉期まで)	80～ 120mL <水量 100L>	全土壌(砂 土を除く)	北海道		・イヌビエ・シロザに対 する効果の確認 ・年次変動の確認
13.MAH-1201顆粒水和 DCMU:80% [アダマ・ジャパン]	大豆	継								・効果, 薬害の確認(播 種後出芽前, 雑草発生 前)
14.MBH-135 乳 フルチアセットメチル:2% [丸和バイオケミカル]	大豆	実・継 (従来 通り)	一年生広葉 雑草	茎葉処 理(全面)	大豆2～4葉 期, 雑草生育期 (草丈10cm以下) 大豆5葉期～ 開花前, 雑草生育期 (草丈10cm以下)	30～50mL <水量 100L> 30～50mL <水量 100L>	全土壌(砂 土を除く)	東北以南	・シロザ, ヒユ科, ナス科の優占圃 場で使用する ・キク科, カヤツリ グサ科には効果 劣る ・処理時に展開し ていた葉に褐斑を 生じ, 生育が遅れ る場合がある	・有効草種についての 確認 ・大豆1～3葉期処理で の効果, 薬害の確認(北 海道) ・大豆初生葉～1葉期, 雑草発生揃期～草丈 10cmでの効果, 薬害の 確認(東北以南)
15.NBA-961顆粒水和 メタミロン:70% [アダマ・ジャパン]	てんさい (直播)	実・継	一年生広葉 雑草	茎葉処 理(全面)	てんさい2葉期 以降 (雑草発始 ～揃)	250～350g <水量50～ 100L>	全土壌	全域	・シロザ, ハコベは 葉齢が進むと効 果が劣る場合があ る ・展着剤を加用する	・効果薬害の確認(てん さい子葉展開期～本葉 抽出期250g～350g<水 量50～100L>/10a)
15.NBA-961顆粒水和 メタミロン:70% [アダマ・ジャパン, ホク サン, ツムラ]	せんきゅう	実	一年生広葉 雑草	茎葉処 理(全面)	せんきゅう生 育期, 雑草発 生揃期	600g <水量 100L>	全土壌	全域	・展着剤を加用す る	
16.NC-622液 グリホサートカリウム塩 48% [日産化学]	そば	実・継	一年生雑草 多年生雑草	茎葉処 理(全面)	耕起または播 種前, 雑草生 育期(草丈 30cm以下)	200～ 500mL <水量 5～6L, 25～100L> 200～ 500mL <水量 25～100L>	全土壌	全域	・少量散布(5～ 6L, 25～50L)の場 合は専用ノズルを 使用する ・スギナには効果 劣る	・播種直前処理での薬 害の確認 ・水量5～6Lでの年次 変動の確認 ・水量5～6Lでの多年 生雑草への効果の確 認
17.NP-55乳 セトキシジム:20% [日本曹達]	ばれいしよ	実	一年生イネ 科雑草	茎葉処 理(全面)	ばれいしよ生 育期, イネ科 雑草3～5葉期 ばれいしよ生 育期, イネ科 雑草5～8葉期 (草丈30cm以 下)	150～ 200mL <水量100 ～150L> 200mL <水量 100L>	全土壌	全域	・スズメノカタビ ラには効果劣る	
	そば	実・継 (従来 通り)	一年生イネ 科雑草	茎葉処 理(全面)	そば生育期, イネ科雑草3～ 5葉期 そば生育期, イネ科雑草6～ 8葉期(草丈 30cm以下)	150～ 200mL <水量 100L> 200ml <水量100 ～150L>	全土壌	全域	・スズメノカタビ ラには効果劣る	・イネ科3～6葉, 6～8葉 期処理での薬量 200mL<水量25～50L> における効果薬害の確 認
17.NP-55乳 セトキシジム:20% [剣淵町]	キノア	実	一年生イネ 科雑草	茎葉処 理(全面)	キノア生育期, イネ科雑草3～ 6葉期	150～ 200mL <水量 100L>	全土壌	全域	・スズメノカタビ ラには効果劣る	

A. 除草剤

薬剤名 有効成分及び 含有率(%)	作物名	判定	使用基準							継続の内容
			対象雑草	処理法	処理時期	使用量 (/10a)	適用土壌	適用地域	使用上の注意	
18.NP-65液 トブラメゾン:3.6% [日本曹達]	とうもろこし (飼料用)	実・継	一年生雑草	茎葉処 理(全面)	とうもろこし3～ 5葉期, 雑草3 ～5葉期	100～ 150mL <水量50～ 150L>	全土壌	全域		・散布水量50Lでの年 次変動の確認 ・とうもろこし6～7葉, 葉 量100mL<水量150L> での効果, 葉害の確認 (東北以南) ・とうもろこし6～7葉, 葉 量100mL<水量100L> での年次変動の確認
					とうもろこし5～ 7葉期, 雑草5 ～7葉期	150mL <水量100 ～150L>				
					とうもろこし6～ 7葉期, 雑草5 ～7葉期	100mL <水量 100L>				
19.NP-66Hフロアブル ピロキサスルホン:3.4% リニユロン:24% [日本曹達]	大豆	継								・効果, 葉害の確認(播 種後出芽前, 雑草発生 前)
	とうもろこし (飼料用)	継								・効果, 葉害の確認(飼 料用:播種後出芽前, 雑 草発生前)
	とうもろこし (食用)	継								・効果, 葉害の確認(食 用:播種後出芽前, 雑草 発生前)
20.SCC-010液 グルホシネート:18.5% [日本アグロサービス]	かんしょ	実	一年生雑草	茎葉処 理(全面)	耕起または挿 苗前, 雑草生 育期(草丈 30cm以下)	200～ 500mL <水量100 ～150L>	全土壌	東北以南	・作物に飛散しな いように散布する ・雑草の草丈 30cm以下で散布 する	
				茎葉処 理(畦間)	かんしょ生育 期, 雑草生育 期					
	ばれいしょ	実・継	一年生雑草	茎葉処 理(全面)	耕起または植 付前, 雑草生 育期(草丈 10cm以下)	100～ 200mL <水量100 ～150L>	全土壌	東北以南	・作物に飛散しな いように散布する ・雑草の草丈 30cm以下で散布 する	・耕起または植付前 での効果, 葉害の確認
		ばれいしょ植 付後萌芽前, 雑草生育期 (草丈10cm以 下)	茎葉処 理(畦間)	ばれいしょ生 育期, 雑草生育期	300～ 500mL <水量100 ～150L>					
21.SL-573 フロアブル トルピラレート:10.4% [石原産業, 石原バイオサイエンス]	飼料用とう もろこし	実・継	一年生雑草	茎葉処 理(全面)	とうもろこし3～ 5葉期, 雑草生 育期(草丈 15cm以下)	30～40mL <水量 100L>	全土壌	全域	・イネ科雑草が多 い圃場では高薬 量で使用する ・水量25～50L散 布は専用ノズルを 使用する ・一時的に黄化が 見られる場合がある	・イチビに対する効果の 確認(北海道) ・年次変動の確認(飼料 用とうもろこし3～5葉, 6 ～7葉, 水量25～50L)
						とうもろこし6～ 7葉期, 雑草生 育期(草丈 30cm以下)				
	食用とうも ろこし	実・継 (従来ど おり)	一年生雑草	茎葉処 理(全面)	とうもろこし3～ 5葉期, 雑草生 育期(草丈 15cm以下)	30～50mL <水量 100L>				
				とうもろこし6～ 7葉期, 雑草生 育期(草丈 30cm以下)	50～75mL <水量25 ～150L>					

A. 除草剤

薬剤名 有効成分及び 含有率(%)	作物名	判定	使用基準							継続の内容		
			対象雑草	処理法	処理時期	使用量 (/10a)	適用土壌	適用地域	使用上の注意			
22.UPH-004 液 (旧NH-009液) グルホシネート18.5% [ユーピーエルジャパン]	大豆	実	一年生雑草	茎葉処 理(全面)	耕起または播 種前, 雑草生 育期(草丈 30cm以下)	300～ 500mL<水 量100～ 150L>	全土壌	東北以南				
					耕起または定 植前, 雑草生 育期(草丈 30cm以下)							
					大豆播種後出 芽前, 雑草生 育期(草丈 30cm以下)							
			茎葉処 理(畦間)	大豆生育期, 雑草生育期					・作物に飛散しな いように散布する ・雑草の草丈 30cm以下で散布 する			
			茎葉処 理(畦間・ 株間)	大豆生育期 (本薬5葉期以 降), 雑草生育 期(草丈20cm 以下)					本薬にかからない ように散布する			
23.WOC-01液 グリホサートイソプロピ ルアミン塩 41.0% [三井化学アグロ]	大豆	実・継	一年生雑草	茎葉処 理(全面)	耕起または播 種7日以前, 雑 草生育期(草 丈30cm以下)	250～ 500mL <水量25～ 100L>	全土壌	東北以南	・少水量散布(25 ～50L)の場合は 専用ノズルを使用 する	・薬量と効果の確認(播 種後出芽前)		
					大豆播種後出 芽前, 雑草生 育期(草丈 30cm以下)						250～ 500mL <水量 100L>	・大豆の発芽開始 後は, 薬剤が直接 触れると薬害が発 生することがある ので注意する
				茎葉処 理(畦間)	大豆生育期, 雑草生育期						200～ 500mL <水量25～ 100L>	・作物に飛散しな いように散布する ・少水量散布(25 ～50L)の場合は 専用ノズルを使用 する ・雑草の草丈 30cm以下で使用 する
			茎葉処 理(全面)	大豆落葉終期 (大豆の葉の 大部分が落葉 した時期), 雑草生育期	500mL <水量50～ 100L>			・成熟の遅れた株 に散布すると, 子 実の変色やしわ 粒等が発生する 場合がある ・水分含量の高い 果実をつけた雑草 では, 茎葉は枯れ ても果実が残る場 合がある ・効果の完成まで に2週間以上を要する				
24.ZK-122液 グリホサートカリウム塩 44.7% [シンジェンタ ジャパン]	てんさい	実・継	一年生広葉 雑草	雑草茎 葉塗布	てんさい生育 期, 雑草生育 期	2倍希釈液 (0.1mLを1 ～3カ所/ 株)	全土壌	全域	・専用塗布処理機 を使用する ・作物に付着しな いように塗布する ・分枝の多い雑草 には2カ所以上塗 布する	・てんさい生育期, 野良 イモ生育期における効 果・薬害の確認		

平成 30 年度

薬剤名 有効成分及び 含有率(%)	作物名	判定	使用基準							継続の内容
			対象雑草	処理法	処理時期	使用量 (/10a)	適用土壌	適用地域	使用上の注意	
2.AH-01 液 グルホシネートPナトリウ ム塩:11.5% [Meiji Seika ファルマ 北興化学工業]	さとうきび	実・継	一年生雑草	茎葉処 理(全面)	耕起または植 付前, 雑草生育期 (草丈30cm以 下)	300～ 1000mL <水量 100L>	全土壌	全域	夏植え栽培では 高薬量で使用する	・薬量300mL<水量 100L>/10aでの効果薬 害の年次変動の確認 (耕起, 植え付前(夏植え)) ・多年生雑草に対する 効果の確認
	さとうきび (春植え)	実・継	一年生雑 草, 多年生 広葉雑草	茎葉処 理(畦間)	さとうきび生育 期, 雑草生育期	300～ 1000mL <水量 100L>	全土壌	全域	・作物に飛散しな いように散布する ・雑草の草丈 30cm以下で散布 する	・多年生イネ科雑草に 対する効果の確認
	さとうきび (夏植え)	実・継	一年生広葉 雑草, 多年 生広葉雑草	茎葉処 理(畦間)	さとうきび生育 期, 雑草生育期	300～ 1000mL <水量 100L>	全土壌	全域	・作物に飛散しな いように散布する ・雑草の草丈 30cm以下で散布 する	・一年生イネ科雑草, 多 年生イネ科雑草に対す る効果の確認
	さとうきび (株出し)	実・継	一年生雑 草, 多年生 広葉雑草	茎葉処 理(畦間)	さとうきび生育 期, 雑草生育期	300～ 1000mL <水量 100L>	全土壌	全域	・作物に飛散しな いように散布する ・雑草の草丈 30cm以下で散布 する	・多年生イネ科雑草に 対する効果の確認
3.HCW-201フロアブル DCMU:50% [保土ヶ谷UPL, 北興化学工業]	さとうきび (夏植え)	実・継 (従来ど おり)	一年生雑 草, 多年生 広葉雑草	茎葉兼 土壌処 理(全面)	さとうきび萌芽 前, 雑草発生 始期	100～ 150mL <水量 100L>	全土壌(砂 土を除く)	全域	・ムラサキカタバミ には効果が劣る 場合がある	・多年生広葉雑草に対 する効果について年次 変動の確認(さとうきび 生育期) ・植付後萌芽前, 雑草 発生前における薬量 100～200mL<散布水量 200L>/10a処理での効 果, 薬害の確認 ・さとうきび生育期, 雑 草生育期における薬量 100mL<水量200L>, 240mL<100～200L>で の効果薬害の確認。
					さとうきび生育 期, 雑草生育 期(草丈15cm 以下)					

C. 展着剤

1.HOK-001 ポリオキシエチレンドデ シルエーテル:78.0% [北興化学]	てんさい (移植)	-								
--	--------------	---	--	--	--	--	--	--	--	--